

薬液充填用ロボットセル

バイオメディカル用双腕ロボットの薬液充填作業への適用











概要



双腕ロボット MOTOMAN-CSDA10F (可搬重量10Kg/腕)を使用し、 バイアル瓶、ゴム栓、アルミキャップ などの減菌器への投入・取出し、充填 作業・キャッピングを行います。

ロボットが資材や器具の取出し、準備から、充填作業完了後の製品をパスボックスへ戻すまでを完全に自動で行います。

特長

- ■自由度の高い動作が可能な双腕ロボットを使用することで、様々な作業が可能です。
- ■ロボットをラミナーフローブース及び アイソレーター内に設置することで無 菌環境に対応します。
- ■オートクレーブ、乾熱減菌器、凍結乾燥機と接続可能です。
- ■毒性の強い薬物の取り扱いなど、危険 作業から人を守ります。
- R & D 及び少量治験薬製造に対応します。
- ■少量多品種のバイアルに対応します。 (1~20mL)

お問い合わせ先

株式会社安川電機 ロボット事業部バイオメディカルロボット部バイオメディカル推進課 〒105-6891 東京都港区海岸1-16-1 ニューピア竹芝サウスタワー8階

TEL (03)5402-4560 FAX (03)5402-4581

E-mail robo_bio@yaskawa.co.jp



- ・製品改良のため、定格、仕様、寸法などの一部を予告なしに変更することがあります。
- ・この資料の内容についてのお問い合わせは、当社代理店もしくは、上記の営業部門にお尋ねください。